

月刊 ひでかひ



7
2019

6月15日にかふえ&ほーる with 遊にて「SKI's 午後のひとときライブ」が行われました。～お茶しながらまったり歌を♪～とサブタイトルで、お店に入ってホールに行く前にカフェでゆったりとお茶を飲んでくつろぎます。くつろぎすぎてホールでライブが始まってしまいました(^^;)。参加メンバーは美香さんと優里彩ちゃんの二人。最近では月末のライブが多いので、今月は時期が早くて緊張していると優里彩ちゃん。サイクルが狂ってあまり練習が出来てない様子です。麦茶を煮出しするのにハマってる美香さん。でも熱いと…なので、ぬるいのを持ち歩いているそう。この日は大雨で、気持ちを吹き飛ばしていきましょうと早速曲を披露します。1曲目は『お誕生日』とのことで、今月お誕生日の方はいますか?と下調べ。「いなかった場合は自分のトークが問われる」と優里彩ちゃん。反応が鈍いまま曲のイントロが掛かります。間奏に突入して誕生日を問うも6月の方…、7月…、8月…、と振っていきませんが該当者がいなかったようだ(^^;)。「みなさんおめでとうございます」と締めて乗り切りました。歌い終わって「まさかこんなにいないとは…」と嘆く優里彩ちゃんでした。続いては今日のライブにピッタリと『Tea Time』を披露。次も「曜日以外はピッタリ」と『雨の日曜日』を熱唱します。『恋は甘く切ない』は美香さんが10代の時に作詞したそう。「続いては全然違う曲でここ10年以内の曲…」と紹介して「結構ざっくりですね」と突っ込まれ、「若く近代寄りでここ5年の曲」と言い直す優里彩ちゃん。忙しい時期に歌い始めて、歌う人数がだんだん減っていった切ない思い出があると『GO GO 自転車 Girl』を披露します。「自転車のルールを守ろう」というコンセプトで作られて、幻のDVDで収録したと美香さん。車を運転するようになって、雨の日は地味な服の人が多くて見づらいと思うとのこと。「雨の日ほど派手な服装にした方がいいと思う」と訴えます。「真っ黒な傘にスーツで夜道を歩いていると轢かれるよ～って…」とつぶやいていました。『恋に無重力』はPANTAさんが作詞した曲で、「ロッカーですけどものすごく可愛い曲を書く」と美香さん。「女の子には可愛い歌を歌ってほしい」と言っていたそう。『コンプレックス』はアカペラでコーラスを重ねて歌う曲ですが、なんと美香さんが一人で挑戦。今回は土台になるコーラスを流して一人コンプレックスを披露します。「ベルベット・ポーみたい」と声が掛かり、懐かしさに反応する美香さんでした。続いては大好きな曲と『ウェディングベル』、どんよりとした天気ですが夏らしい曲をと『恋したい』、もう少し成熟した恋の曲と『恋はおいしい』を披露します。『うちら陽気な海賊娘』は初挑戦で、映像を見つけられなかったと不安な様子の優里彩ちゃんに、このような振りで…と踊り出す美香さん。同時期に披露した『鼻クソ MAN が行く』のボーカルをいただいたけど、海賊娘の方が良かった…とつぶやいていたような(^^;)。『恋するふたり』は「私が歌っていいのかな?という可愛い曲」と美香さん。『いつものように』はみんなで歌いたい曲とのこと。最後はオマケで『ダイエット号に乗って』を披露しますが、二人でどうやるか…とこちらも不安そう。もちろんポンポン隊はいません(>_<)。一瞬間が空いて「あ、音出しを…」と慌ててスタートさせます(^^;)。放っておくと絶対に始まらない…と苦笑いの美香さんでした。



優里彩・美香

同日に「ナイトライブ in Tokyo」が行われました。～ゆったり飲みながら Song for you ～のサブタイトルで、夜はアルコールも加わってホール内への持ち込みも OK とのこと。早速プシュッと音が聞こえます。そんなお客さんを歌っているのか『私のことは放っておいて』でスタート(笑)。歌い終わって次の曲がチラッと流れます。「イントロクイズみたいに…」と美香さん。この日はスタッフさんが不在でセルフライブになっていて、つい止めるのを忘れちゃうとか。今回アンプの配線も美香さんが行ったそう。事務所を引っ越した時も美香さんが配線して、説明書をひたすら呼んだとのこと。ベストな状態にしたいからと、何に対しても頭から説明書を読み込んで重要なところに付箋を貼ってから行動するそう。ちなみに優里彩ちゃんは「カンでやって壊れる派」とか(^^;)。長く話し込んで先ほど流れたイントロをお客さんが忘れた頃に2曲目の『ノスタルジア』を披露。美香さんが自分が歌わないことがわかっていて作詞した曲とのこと、良い曲に仕上がって個人的に満足しているとのこと。『愛は激しく』は優里彩ちゃんに歌って欲しくて選曲したそう。『孤独の世界』は歌詞に共感すると優里彩ちゃん。流されるままの自分があるそう。今回は初挑戦の曲が多いけれど、ステージは緊張感があつた方が良いと美香さん。逆に慣れている曲で大丈夫だろうとノーマークにしていたら頭が真っ白になることがあるらしい。一流の俳優さんでもそういうことがあると聞いて安心するとか。『いつか会えたら』はコーラスをやるのが好きな曲と美香さん。今回は主線を熱唱しました。続いて今の季節にピッタリと『降りしきる雨』を披露。歌い終わってすぐに停止ボタンを押す優里彩ちゃんに、「止めるのはやっ！」と突っ込む美香さん。「まだ余韻がねえ…」と、終わりきれなかった感があるらしい。『少年よ大志を抱け』はダンサーを務めた美香さんに「記憶力がすごい」と絶賛する優里彩ちゃん。何百回はやっているので体に根付いているとか。『My Sweet Lullaby』も練習していないけれど踊れたと美香さん。優里彩ちゃんは前月公演の振りも忘れるとのこと、(脳の)しわがゼロなのでリセットされちゃうとか(^^;)。『えりマキと影ブルーっす!』は大変な歌詞だけれど、今回二人なので振りがないから良いかな?と美香さん。どっちが影なのかな?『青い珊瑚礁』は美香さんが熱唱。松田聖子さんが大好きだけれど、キーが高くて大変らしい。『水平線でつかまえて』は、松尾真冬ちゃんの手書きの歌詞が残っていたそう。しかもビデオ映像から聞き取りして書いたらしい(^^;)。お客さんの声を拾って「“素肌”とか漢字ですよ」と補足すると、「お〜〜!」と歓声が起きました(笑)。『寿楽山泊』も格好良い曲と美香さん。この曲が入っているアルバムでコーラスを務めてアレンジが楽しかったとのこと。自分がビートルズだったらとか、自分じゃない人がアレンジしたらどうなるかを想像して作ったそう。『LOVE × 2』はユニット“Hellow”用に作曲された曲らしい。曲中のじゃんけんでは圧倒的に優里彩ちゃんが勝利します。相手の気持ちを考えて出すと勝つとか。この曲を主に歌っていた遠藤舞香ちゃんは圧倒的に弱かったので、羨ましい話ですね。『走れ! 走れ! SKi』は一人で歌って「寂しさがすごい」と優里彩ちゃん。ヒーローさんたちも忙しそうでした(^^;)。ここまでの感想で「まずまずですね」と優里彩ちゃん。「後は皆さんが盛り上げてくれれば…」と言った後に「責任転嫁!」と自分で突っ込みます(^^;)。その言葉に応じて『うたかたの夢』『ゴジラソファミレド』に大盛り上がりのお客さんたちでした。最後もオマケで『18才』『恋の秘密』を披露して「ナイトライブ in Tokyo」は終了しました。



美香・優里彩

7月20～21日にかけて「2019 オールアミューズメント・スペシャル SKi's サマーピクニック・ツアー」が行われました。まずは中国割烹旅館 掬水亭に集合、少し時間を前倒して受付が始まります。参加メンバーは美香・優里彩・杏里の3名。就活を終えて、二日間一杯楽しみたいと杏里ちゃん。皆さんも楽しみましょうと意気込みを語ります。美味しいものを食べれそうなので、ツアーでデブ活をすると優里彩ちゃん(^^;)。ここはSKiで泊まったことがあるので、今回も楽しみにしてきたと美香さん。今年はまだ梅雨が明けずにどんよりした“白い雲の下”ですが、なんとか雨は降らずにいるのでお散歩に出かけます。西武遊園地西駅からレオライナーに揺られて西武球場前駅に移動、そこから県立狭山自然公園までひたすら歩きます。展望広場の東屋で少し休憩してから狭山湖の堰堤で撮影会が始まります。白いワンピースが風になびいて輝いている杏里ちゃん。まるで妖精のようです。一番女の子っぽい服を選んで来たそう。女性スパイみたい…と優里彩ちゃん。美香さんは避暑地っぽくロングにしたそうですが、「でもムシムシとしていて避暑地っぽくない」とつぶやいていたような…(^^;)。



野見山杏里

橋本美香

齋藤優里彩

美香・杏里・優里彩

撮影会を終えて西武球場前駅へ戻ります。道中で観音茶屋に立ち寄りお蕎麦&うどんを頂きます。トークに花が咲いて、つつい蕎麦もお話も伸びてしまいます(^^)。近くの山口観音でポラ撮影を行い、ホテルへ戻ります。チェックインして、しばらくは自由時間。“狭山の茶湯体験”で汗を流します。再びロビーに集合して、都立狭山公園へ散策に出かけます。多摩湖のほとりでトークタイム。その間に遅れてきたお客さんも合流して全員集合、今日初めて記念撮影を行いました(^^;)。ホテルに戻る途中で珍しい野鳥に目を奪われます。なんとかすっかり忘れていた進行表の予定にある“野鳥見学”をクリアしました(笑)。ロビーでお土産を見たりしながら一息ついた後、6階にある“レストラン天外天”で夕食会が始まります。壮大な湖畔の景色と優雅なピアノの音色に包まれて、ご宿泊ディナーコース料理を頂きます。手が小さくてオクターブが弾けないのでピアノは苦手と杏里ちゃん。アコーディオンの方が得意らしい。美香さんも最近弾いていないそうで、「(銀河鉄道)999はもう弾けない!」とか。今回はイベントタイムが長いので、簡単に『湖畔でご飯、どっちが好き?』をリサーチ(^^;)。「ご飯」と美香さん。湖畔は遠くから眺めている方が綺麗だからだそう。湖と答えた方が良いかな?と杏里ちゃん。静かに佇んでいるだけで、品良く見えそうだからとのこと。今日はどちらも堪能できて良かったと模範解答の優里彩ちゃん。強いて言うならご飯だけれどお酒の方が良いという噂が…(^^;)。感想で遅れてきたお客さんのためにあらすじを説明してくれる優里彩ちゃん、朝からの行動も紹介してツッコミを受けます(笑)。美味しいものをたくさん食べて堪能したそう。お外で山登りのような散歩をしたあとお部屋で感動して、ご飯もコースでビックリしたと杏里ちゃん。服装も今日は女子×2していてテンションが上がったそう。湖が近くて感動したと美香さん。梅雨明けしない珍しい年だけれど、天気もってよかったとのことでした。「翌日は遊園地なので楽しんでいただければ」と締めて、ツアー初日は終了しました。

二日めはお散歩からスタート。7時20分にロビーに集合。珍しくギリギリにやって来るメンバーたち。今回は3人部屋で、昨夜は遅くまでおしゃべりしていたらしい。二日目も怪しい天気の中出発。どこへ行こうかな?と美香さん(^^;)。再び多摩湖へ向かいます。今回は多摩湖堰堤でポラ撮影を行います。今日のファッションポイントは、「夏に似合う女性をイメージしてみた」と優里彩ちゃん。「遊園地をイメージして明るく楽しく」と美香さん。「とりあえず服だけでも女の子らしく」と杏里ちゃん。これにジャケットを羽織ればお仕事着にもなるとのこと。美香さんと杏里ちゃんは白地に黒のストライプが入った服装で、まるで“西武球場に応援しに行くロッテ女子”みたいです(笑)。お腹が空いてきたところでホテルにもどり、レストラン天外天で湖畔を臨みながら朝食を頂きます。食べ過ぎを気遣って、お昼ご飯の時間が気になる優里彩ちゃん。



ロッテ女子(笑)

「お昼って何時頃?」と問いかけるも、「お昼頃!」と美香さんに返されて大爆笑となりました(^^;)。食後は自由時間で荷物を纏めてチェックアウト。いよいよ西武ゆうえんちに向かいます。西口広場でロッカーに荷物を預けて入場。でも、アトラクションが動き出すまで1時間ちかくあることが発覚。暑さに負けてプールに行きたくなりますが、ローズガーデンでゲリラ撮影会を行い時間を有効利用します(笑)。綺麗な薔薇が咲いていて、気ままだに場内を移動するメンバーたち。そお〜と忍び寄る蚊に襲われて悲鳴を上げる杏里ちゃん。でもハート型の花びらを見つけてテンションが急上昇。まるでジェットコースターの様でした。11時なり、いよいよアトラクションを楽しみます。まずは“メリーゴーランド”。馬車が薔薇仕様になっていて優雅に乗り込むメンバーですが、お客さんたちにはバトルがあったようだ(^^;)。続いて“ハローキティトレイン”に乗車したところで雨が降り出して、電車の屋根を激しく叩き始めます。心配しながらメルヘンタウンを1周している間に止んだので、良い雨宿りになりました(^^;)。メルヘンショップで店内を散策してからメルヘンタウンに向かいます。途中で観覧車の顔はめ看板が出現して誘われるように乗車します。20分の旅が一瞬で終了しました(^^;)。メルヘンタウンでは“ストロベリーカフェ”“エンジェルコースター”“ポップスマイル”を楽しんで、“レストランモンヴェール”で昼食タイム。ここでスイーツを頼んで今日一番の笑顔を見せる杏里ちゃんでした。午後は“ジャイロタワー”“ウェーブスウィンガー”“クラシックカー”で満喫したところでお時間に。感想では、案の定太って帰りそうと優里彩ちゃん。乗り物もたくさん乗れて充実していたとのこと。夕べは3人部屋で夜中まで楽しくおしゃべりしていたと杏里ちゃん。美味しいものを食べて乗り物もたくさん乗れて、おしゃべりもたくさん出来て、いつもと変わらずお迎えしてくれて幸せだと思うとのこと。珍しく所沢で新鮮だったと美香ちゃん。温泉で泳いだそう。旅を満喫して、2つの湖を廻れて貴重な体験をしたとのことでした。



優里彩・美香・杏里

その後は“すし屋 銀蔵 セレオ国分寺店”に移動して～遊園地を120%たっぷり満喫したあとは～「満福・満腹・満旅の旅」が行われ、思い出話に花を咲かせました。

